

AEDANではじめる業務自動化例

株式会社アシスト
東日本技術本部

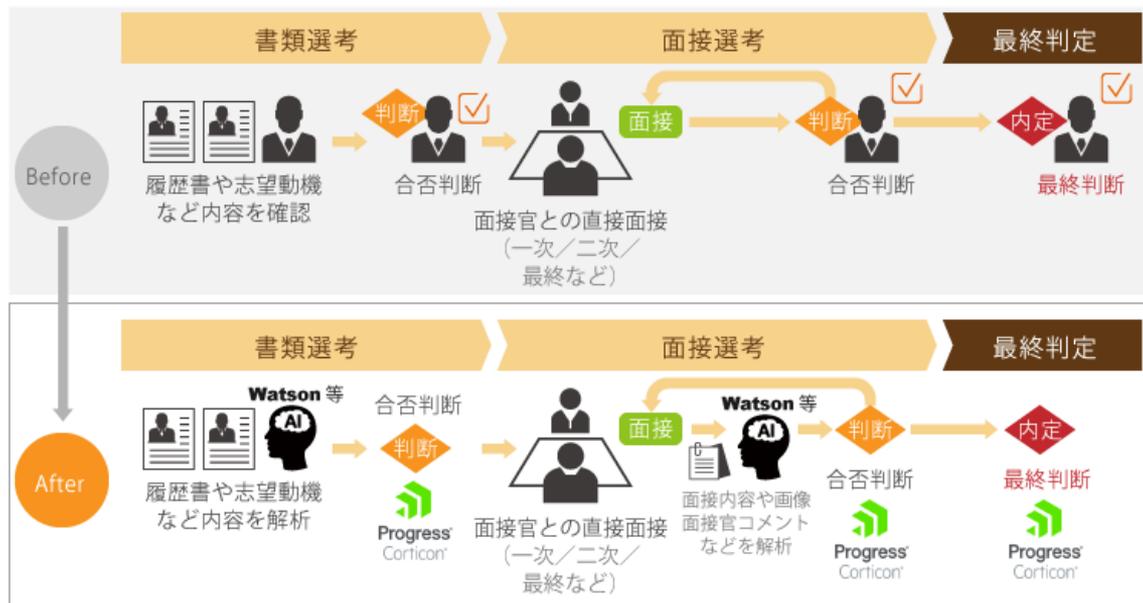
超サポ
愉快カンパニー

アシスト

採用活動業務の自動化

人事

常に一貫した基準に基づき、社員採用可否を迅速に且つ正確に自動判定します



課題

- ・ SNSなど応募経路が多様化し、エントリー数が増加
- ・ 一次振り分けの作業工数が増大
- ・ 面接官の勘や好みによって判定結果が変わる
- ・ 本当に企業に必要な人材の見極めが困難

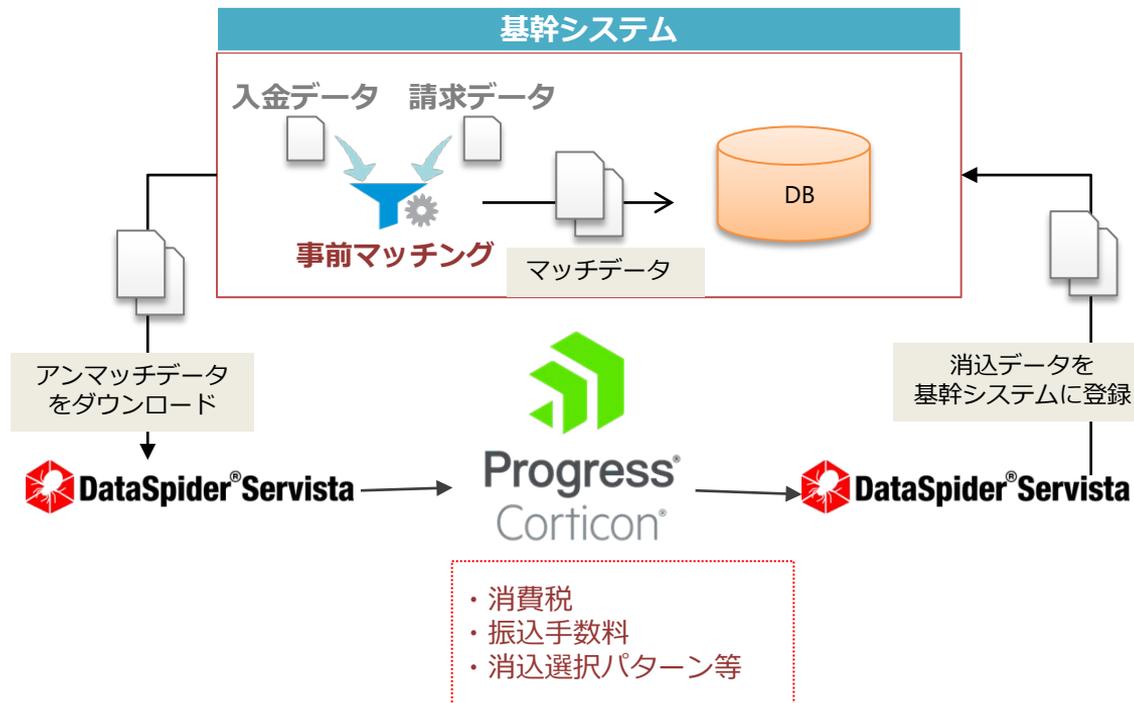
効果

- ・ 自由記述欄や面接内容の文章を解析し、自動スコアリング、総合スコアから可否を自動判定し、内定までの判断を自動化
- ・ 将来的に自社に貢献してくれる良い人材を早期に獲得
- ・ 採用基準に準じて、常に一貫した採用判定を実施し、業務品質とスピードを向上

入金消込の自動化

● 経理

既存システムでは処理できない複雑かつ膨大な数の消込パターンも自動でマッチング



課題

- ・膨大な数の消込対象データの選択条件、消込組合せがあり、システム化不可
- ・人手で消込作業を行うしかなく、時間もかかる上に絶対にミスは許されないという高い業務精度を維持し続ける必要がある

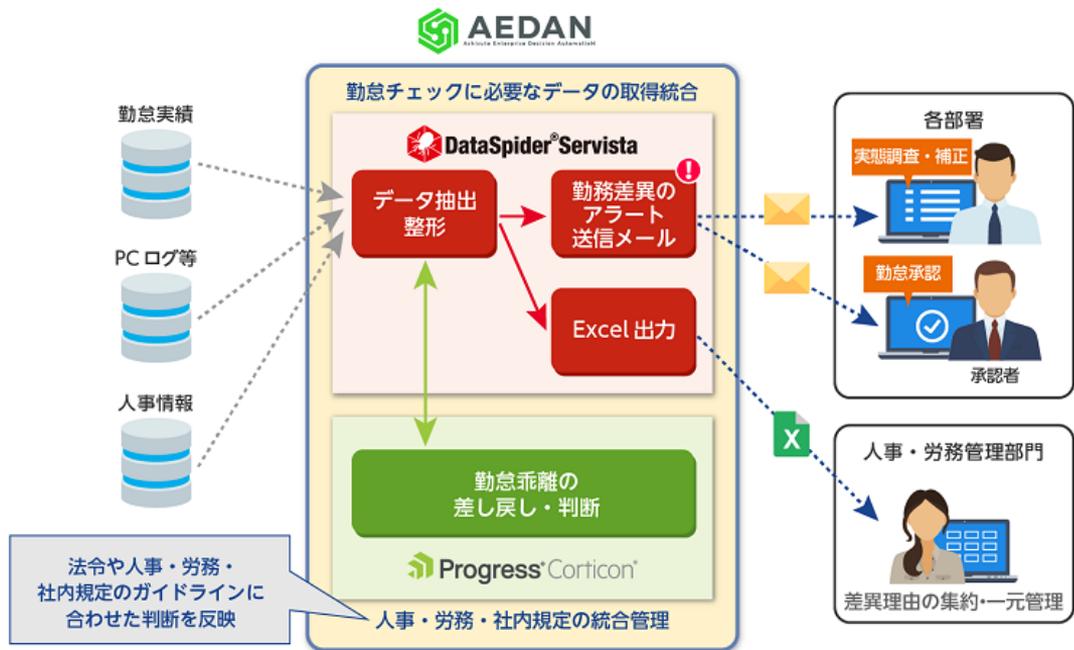
効果

- ・複雑に絡み合う膨大な量の消込パターンも自動でマッチングし、消込処理を自動化
- ・消込結果の既存システムへの登録時、担当者による確認作業や登録作業工数を削減
- ・属人化を解消し、同時に正確性の確保、生産性向上を実現

労務管理の自動化

● 人事総務

勤務情報を正確に把握・チェックし、「働き方改革」を組織全体で推進します



課題

- ・ 勤怠システム登録内容と労働時間の実態に乖離がある。
- ・ 正確な労働時間を把握するための情報の突合作業に時間がかかる

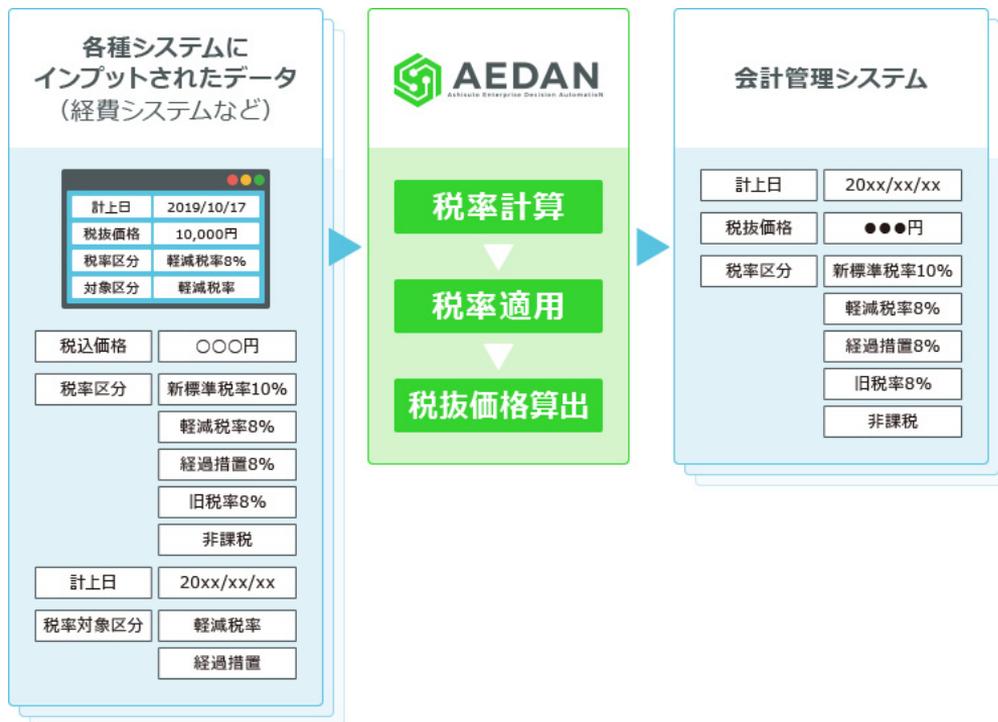
効果

- ・ 勤怠チェックを自動化し、労務管理担当者の工数を大幅に削減
- ・ 入退室ログやPCアクセスログなど、様々なデータを集約し、適正な労働時間の把握が可能
- ・ 万が一、労働基準監督署の調査が入った場合でも、すぐに提出書類を準備

税率変更・軽減税率対応業務の効率化

● 経理

税率変更時や軽減税率対象品目変更時でも、全てのシステムですぐに100%正確な税率計算を実現



課題

- ・軽減税率や経過措置のシステム対応が間に合わず、人手による対応コストが増大
- ・対応ミス、確認漏れが原因で、決算書の記載ミスというリスクも想定される

効果

- ・税率ルールを定義する共通エンジンを実装することで、今後税率変更時や軽減税率対象品目が追加変更された場合でも、システム変更を最小限に抑えることができ、開発コストを削減
- ・複数のシステムで税率ルールを常に最新に保つことができ、経理上のミスを防止

解決、快結。
アシストの **超** サポ

超	サ	ポ			
愉	快	カ	ン	パ	ニ

アシスト

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※OracleとJavaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。